

学校集金管理システム利用料プロポーザル評価基準

1 第1次審査（書類審査）

評価項目		評価の観点※1			配点
		A 配点×1.0	B 配点×0.6	C 配点×0.2	
(1) 事務所の能力	ア 同種・類似業務※2の実績	5件以上	2件から4件	1件	5
	イ 技術者数の状況（本業務に配置できる技術者数）	3名以上	2名	1名	5
(2) 担当者の能力 ※4	ア 担当者の実務経験	5年以上	1年以上5年未満	1年未満	2
	イ 同種・類似業務※2の実績	5件以上	2件から4件	1件	3
(3) 社会的取組	ア 環境に配慮した事業活動	ISO14001又はエコアクション21のいずれかの承認を受けている。			1
	イ 障がい者等への就業支援	障がい者雇用状況の報告義務がある事業主で、障がい者法定雇用率を達成している。			1
		名古屋保護観察所に協力雇用主として登録を受け、保護観察対象者等（同一人）を継続して3か月以上雇用している。			1
	ウ 男女共同参画社会の形成	みよし市育エールカンパニーの認定又はあいち女性輝きカンパニーの承認を受けている。			1
	エ 仕事と生活の調和	愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録を受けている。			1
(4) 提案金額		20点×（参加業者中最低見積金額／当該企業提案見積金額）			20
書類審査 小計①					40

※1 配点に評価係数を乗じることで評点を算出（小数点第2位を四捨五入）する。

※2 同種・類似業務とは、学校集金管理システム利用料プロポーザル実施要領に掲げる業務をいう。

※3 担当者が複数に及ぶ場合は、平均値で評価する。

2 第2次審査（プレゼンテーション審査）

評価項目	評価の観点	配点 ※5
(1) 搭載機能	導入するシステムの機能は適切か	3
	収納状況が管理しやすく、未納者一覧の抽出等が行えるか	4
	振替不能の際、支払いが滞ることなくスムーズにできるようなシステムが構築されているか	3
	機能要件一覧表で示している項目以外に有益な提案があるか	10
(2) 操作性	ユーザーインターフェイス（操作性、利便性）は、保護者及び教職員にとって使いやすいものとなっているか	5
	学校職員の操作が分かりやすく、使いやすいものとなっているか	5
(3) 対応可能な決済の種類	複数の決済手段があるか	4
	決済手数料は可能な限り低い金額になるように工夫がされているか	3
(4) セキュリティ対策	不正アクセス対策、未知のウイルスやマルウェア等の対策を講じているか	5
	システム障害に備えたバックアップを取得するか	4
(5) 保守・サポート体制	全保護者及び教職員が令和9（2027）年4月から利用するための支援体制は適切か	3
	導入するにあたり、アプリの登録方法等の通知文書等が、1月中旬以降に行われる入学説明会までに提供できるか（在校生にも使用できるものか）	2
	準備期間や学校が振替情報を入力してから収納金が学校口座へ入金されるまでのスケジュールが合理的なものとして具体的に示されているか	3
	保護者及び教職員からの問い合わせ等に対する専用窓口等の設置をする等、サポート体制が充実しているか	3
	マニュアルが分かりやすく充実しているか	3
プレゼンテーション審査 小計②		60
評点合計（小計①＋小計②）		100

※5 評価係数はA（非常に満足できる）＝1.0、B（おおむね満足できる）＝0.8、C（平均的）＝0.6、D（やや不満足である）＝0.4、E（不満足である）＝0.2とし、配点に評価計数を乗じることで評点を算出（小数点第2位を四捨五入）する。